

本部広報2021-030
2022年1月5日

日本初！ 二輪車をレッカー車でけん引できるアタッチメントを開発 バイクを搬送できるサービスカーが約2.5倍に。

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 藤井一裕）は、レッカー車で二輪車をけん引できるアタッチメントを国内で初めて開発し、1月5日（水）より順次全国で運用を開始します。

■日本初！二輪車をレッカー車でけん引できるアタッチメント開発

このたび JAF が開発した「二輪アタッチメント」とは、通常、四輪車のみけん引可能なレッカー装置に装着し、今までけん引ができなかったバイク（二輪車）を安全に運ぶためのものです。構造的安全性が担保された装置の開発は日本初。JAF 主力のサービスカーであるレッカー車で運ぶことができるため、お客さまのもとへ迅速に到着することができます。

※本アタッチメントは JAF のサービスカーのみが装備しているオリジナルの装置です。（実用新案登録済）販売の予定はございません。

二輪アタッチメントとは？

- ・積み込み可能範囲
排気量：
原付（50cc）～ 大型バイク（1300cc 程度）
- ホイールベース：
1145mm ～ 1700mm
 - ・Dio（50cc）＝1145mm
 - ・スカイウェイブ（250cc）＝1600mm
 - ・CB1300SF（1300cc）＝1520mm



アタッチメントは
いくつかのパーツに分け
サービスカーに格納します。

二輪アタッチメントを使用したバイクけん引の様子を動画でご覧いただけます。
以下よりご確認ください。

▶ <https://youtu.be/kxFSJM9rfU8>



アタッチメントを使用して二輪車をけん引する様子

■二輪車がけん引できるサービスカーが523台に増加！運用前から約2.5倍に！！

レッカー車でバイクをけん引することは構造的に難しく、バイクを運ぶためには積載車などで現場に行く必要があり、現行のレッカー装置で倒れやすいバイクをけん引することはできませんでした。

今まで、バイクを運ぶことができる積載車・多目的車の合計は 209 台。そのため、ライダーのお客さまのトラブル発生時、対応可能なサービスカー手配のため現場への到着に時間がかかっていました。しかし、今回開発した二輪アタッチメントを装着することで、レッカー車でバイクを運べなかった問題を解決。本アタッチメントを装着できるレッカー車が追加され合計 523 台になり、ツーリングやお出かけ先でトラブルに遭われたライダーのお客さまに今までよりも早く安心をお届けできるようになります。

JAF はこれからも自動車・バイクなど道路を利用されるすべての方に安心をお届けするため、さまざまな活動をおこなってまいります。

【参考】JAFのバイクロードサービスとは？

- ・バイクも JAF のロードサービス

<https://jaf.or.jp/common/about-road-service/contents/bike>

- ・バイクの購入 / ツーリング

<https://jaf.or.jp/individual/life-stage-appendix/bike>

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912 Mail : koho@jaf.or.jp URL : <https://jaf.or.jp/>
〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館